

# 教育行政方針

平成22年度を振り返りますと、教職員の服務規律等の実態に関する調査の実施や、全国学力・学習状況調査への対応を意識した学力向上に関する各種の取り組みが実施され、学校現場はその対応に追われた一年でした。さらに、道教委は昨年の公立高等学校配置計画において、地元唯一の高校である赤平高校を平成25年度をもって募集停止とすることを決定しました。

一方、少子化の急速な進行に伴う市内の小・中学校小規模化に対応するため学校教育条件整備審議会を発足させ、適正配置計画の策定に向けての議論をスタートさせたところです。

様々な教育課題を抱えての一年でしたが、子どもたちは比較的落着いた状態で各種の教育活動に取り組んできました。教育委員会としましては、子どもたちの幸せと教育の充実を目指し精一杯の取り組みを進めてきました。

平成22年度の成果と反省にたって、ここに平成23年度の教育行政執行方針を示すものであります。

**自** 知識・技能の確実な定着に、家庭学習の習慣化を欠かすこととはできません。引き続き保護者と連携し、家庭での望ましい生활習慣の確立に努めます。

**赤** 平市の教育は、地域とともに信頼される教育を目指して取り組んでいます。教職員は地域の一員としての自覚を持ち、絶えず研修の重要性を認識し、充実は極めて重要です。道徳の専門性を高めることが重要であると同時に、豊かな人間性の確立に努めなければなりません。情熱あふれる教職員の育成、指

**学** 校教育のねらいは、子どもたちに確かな学力をつけ、生涯にわたってたくましく生きる力を育むことにあります。新学習指導要領の全面実施に向けた児童・生徒の発達段階と地域性に配慮した赤平市基底教育課程とともに、知育・德育・体育の調和のとれた教育課程を編成しその実践に努めます。

**不** 登校の解消、問題傾向を抱えた児童・生徒の早期対応問題発生時の機敏な対応など教職員と児童・生徒の日常的なふれあいや心の交流を大事にしながら信頼関係を確立し、積極的な生徒指導をします。特に、いじめに対する対応については、いじめを受けている児童・生徒の苦痛をしつかり受けとめること、いじめられている側に立つて観察、相談、指導体制を整えます。

**子** 子どもの安全・安心の確保は重要課題です。保護者や地域の方々との連携を密にし、登下校時などの安全確保の体制づくりを進めます。また、耐震化を含めた安全な校舎環境の整備に努めます。

**学** 校給食 健全な心身の発達に資する学校給食の役割は極めて重要です。学校給食費については、この4月より値上げを決定したところですが、栄養のバランスに配慮しつつ、併せて継続的な設備更新を進め、安全安心で子どもたちに喜ばれる給食の提供に努めます。

『確かに学力』『豊かな心』  
 「たくましい体力」 policy  
**育む学校教育の充実**

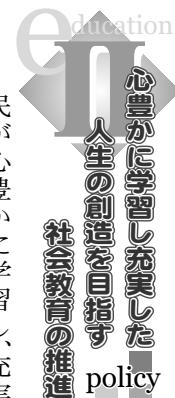
**特別支援教育**

年、子どもたちの体力の低下が叫ばれていますが、食育の推進、心身の健康保持などと併せ、体育の時間はもとより、特別活動を含む教育活動全般を通して子どもたちの体力の向上に努めます。

各学校でコーディネーターの配置を含む校内組織の整備や個別の支援計画の策定などに取り組んできたところです。今年度も引き続き特別支援教育支援員の配置を行い、特別支援教育の一層の充実を目指して取り組みます。

導に努めます。

広報あかびら 8



心豊かに学習し充実した  
人生の創造を目指す  
**社会教育の推進**

## 市 民が心豊かに学習し、充実

した人生の確立を目指す社会教育の推進は、極めて重要であり、積極的な事業の展開が求められています。

## 厳 しい財政事情から公民館、スポーツセンターなどの整理・統合を進めてきました。今後は、体育関係は総合体育館、社会教育関係につきましては、交流センターみらいと東公民館に集約し、利用者の理解を得ながら、効率・効果的な運営、管理に努めます。

文化会館については、除却工事を行い、跡地については、今後、総合的に検討します。

## 青少年教育

事業の拡大と指導者養成、体験学習の促進をねらいとして、引き続き青少年健全育成事業、ふるさと少年教室などの充実を目指します。

## 成人・高齢者教育

子どもの虐待など児童福祉の諸課題についても、関係機関との連携を密にして取り組みます。

## 健康増進とスポーツ振興

子どもから高齢者まで、地域社会のコミュニケーションづくり

## 学校・家庭・地域の連携のもと活動力ある地域社会の創造

「子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもたちが一層読書の整理、充実を図ります。「子ども読み聞かせ」事業についても、引き続き取り組みます。

図書館を目指します。昨年度末導入しました「図書館管理システム」で蔵書のバーコード化等の作業を行い、速やかな稼動開始に努め、図書並びに各種情報の整理、充実を図ります。

市民プールについては、新築工事を行い、6月12日にオープニングしました。今後は、子どもたちはもとより、広く市民に親しまれるプールとして、健康づくりにも活用されることを期待しています。

当市の教育は、「地域に信頼される赤平の教育を創ろう」をテーマに取り組んできました。地域のイベントに市内の全小・中学校が積極的に参加することで、開かれた学校を目指し、より一層充実した取り組みを進めます。

市民が親しみ、利用しやすい図書館を目指します。昨年度末導入しました「図書館管理システム」で蔵書のバーコード化等の作業を行い、速やかな稼動開始に努め、図書並びに各種情報の整理、充実を図ります。

芸術・文化に親しみ、ゆとりとふれあいを大事にします。各種イベントを中心に、文化教養事業を奨励するなど、市民の文化への理解と関心を高め文化協会と連携し、地域に根ざした特色ある芸術・文化の振興に努めます。

厳 しい財政事情から公民館、スポーツセンターなどの整理・統合を進めてきました。今後は、体育関係は総合体育館、社会教育関係につきましては、交流センターみらいと東公民館に集約し、利用者の理解を得ながら、効率・効果的な運営、管理に努めます。

芸術・文化の振興

市 民が心豊かに学習し、充実した人生の確立を目指す社会教育の推進は、極めて重要であり、積極的な事業の展開が求められています。

市 民が心豊かに学習し、充実した人生の確立を目指す社会教育の推進は、極めて重要であり、積極的な事業の展開が求められています。

りの活性化を目指し、公民館講座、趣味・教養講座などの積極的な活用と、指導者の発掘、養成など地域社会に密着した学習機会の充実に努めます。

ポーツを通して、心身ともに健康で豊かなライフスタイルを築く、生涯スポーツ社会の実現を目指し、健康づくり、体力づくりをはじめ年齢、体力、技術に応じた多様な競技スポーツ、レクリエーションスポーツ活動を支援します。

ボーリングをして、心身ともに健合力として機能するものです。教育委員会は、教育行政の事務局に属する組織で、生涯スポーツ社会の実現を目指すため、毎年度、点検・評価を行います。今後、毎年度、点検・評価を行います。

赤平高校については、各種の技能、資格試験や短大、大学の指定校枠の活用などを通して確実に力をつけています。

しかし、道教委は、平成22年度の公立高等学校配置計画で赤平



## 地元唯一の高校赤平高校

赤平高校については、各種の技能、資格試験や短大、大学の指定校枠の活用などを通して確実に力をつけています。

しかし、道教委は、平成22年度の公立高等学校配置計画で赤平

の高校であります。赤平高校は地元唯一の高校であり、小規模高校であつても地元で必要としている子どもが存在していることなど、労・農・商が一体となつて要請行動を展開しましたが、聞き入れられず残念な結果となりました。

今後とも、地元からの志願者が確保に全力をあげながら、計画の撤回を迫つてまいります。

今後とも、地元からの志願者が確保に全力をあげながら、計画の撤回を迫つてまいります。